



R6.10.2

令和6年度 朝日中学校 学校だより

朝のっこ

鶴岡市立朝日中学校

TEL:53-2092

Fax:53-2091

Mail⇒



田川地区新人大会結果！

《野 球 部》 Ⅰ 回戦惜敗

《バレー部》 準々決勝惜敗

《剣 道 部》 団体、個人ともに入賞ならず

《陸 上 部》 □ 共通4×100m 6 位 渡部さん、有賀さん、佐藤さん、大滝さん

□ 2 年1500m 3 位 渋谷さん

□ Ⅰ 年800m Ⅰ 位 清野さん

□ Ⅰ 年1500m Ⅰ 位 清野さん(大会新)

体育祭直後に開催された水泳に引き続き、この週末に開催された地区新人大会の結果についてお知らせいたします。

大会本番で「実力を発揮する」のは結構難しいことだと思っています。普段は自分自身と向き合って、「昨日の自分」より少しでも速く、少しでも上手く、少しでも強くなりたい、と思いながら練習や稽古に取り組んでいても、本番は、目の前あるいは隣にいる相手を意識し、緊張で普段の練習や稽古でできたことができなかったり、相手の勢いに押されて、自分よりも早く、上手く、強く見えることで、「自分は負けるんじゃないか」という不安に苛まれたり…。その気持ち、とてもよく分かります。

この度の大会に臨むにあたり、それぞれ目標があって、クリアできた人もいれば悔しい思いをした人もいたのではないかと思います。この大会を迎えるまでの自分の取り組みで、よかったところ、改善すべきところをしっかりと振り返ってほしいと思います。新人大会で「できたこと」は今後の練習や稽古により、さらにレベルアップしたパフォーマンスが発揮できるよう、また、「課題」と考えられたところは、「なぜ」と「どうすれば」を考え、その改善策を実践し、次の機会を迎えることができればいいな、と思います。

単元テストの連絡

※単元テスト等の日程は、学校 HP でも随時お知らせしています。⇒



【数学】 2 年生 10/10(木)

【社会】 1 年生:10/11(金) 2 年生:10/16(水) 3 年生:10/10(木)

競技によっては、ほんの数秒で決するから考えている余裕なんてなかったり、逆に考えすぎるとあまり良くない競技もあったりするかもしれないので、なんの参考にもならないと思いますが…。

秋山の場合、ずっとサッカーをしていたんですけど、試合に臨むに当たって考えていたことと言えば…。

当日の朝、目が覚めたら劇的に上手になっているわけはがないから、試合中には、その時の自分が持っている力を使って「できること」を考えていました。

僕は守備の選手でしたが、足が遅いという深刻な状況の中、その分、周りをよく見て、味方と敵とボールの位置からパスが出そうなところに先回りしてボールを奪ったり、自分の足が遅い分、相手がパスを出したそうなところに先回りすることで、スペースを埋めてパスを出させないようにしたり。また、試合中はとにかく途切れることなく声を出して味方に指示して、失点しないように、自分たちが守りやすいように味方を動かしていました。だから試合が始まるまでは、緊張や不安で押しつぶされそうになってましたが、いざ試合が始まると、絶えず周りの味方と敵とスペースをよく見て、どうすれば失点を防ぎ、得点を奪えるか、「考える」ことが多くて緊張していることもあまり意識せずに済みました。

試合の日までできることはたくさんあるかもしれないけれど、試合当日になったらできることは限られていると思うんです。大切なことは練習してきたことを試合で発揮すること。どうしたら試合でベストパフォーマンスが発揮できるか、特に指導者となってからはそればかり考えていました。

部員に対し、折に触れ「君たちが掲げた目標を達成するために必要な準備はしていくから、誰も見ていなくても『Off the pitch』の部分はしっかりしてほしい」という話をしていました。

サッカーの指導を離れて10年近くなるので、今は「Off the pitch」のことまで言わないのかもしれませんが。